

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：末永～鬼付女線）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字上富田						
補助事業の成果の目標	<p>町道末永～鬼付女線は地区集落を結ぶ町の重要な幹線道路となっている。当該箇所は経年劣化による路面の破損や平坦性の低下に伴い、振動の発生等、車両走行や歩行者の通行にも支障を来している状況である。</p> <p>このため、走行時の快適性、安全性を確保する事とともに、道路施設の健全性の回復を目的に舗装補修を実施することで、交通状況を改善し、地域住民の生活基盤の整備を図る。</p>						
補助事業の内容	舗装補修工事 L=726.0m						
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和4年度						
事業費及び交付金額		令和 3年度	令和 4年度				計
	事業費	円 0	円 25,682,777				円 25,682,777
	交付金額	円 0	円 25,000,000				円 25,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業完了後の通行確認等により、路面のひび割れ等が改善され走行時の安全性や快適性が向上したことを確認しており、また、利用者及び近隣住民にヒヤリングを行った結果、「路面のひび割れから生じる振動等が解消された。」、「舗装の凹凸解消により安全に通行できるようになった。」、「グリーンベルトが設けられたことにより通学時の安全性が向上した」などの意見が寄せられ、地域住民の交通環境の改善に寄与することが出来た。</p> <p>地域住民への周知については、地域住民説明会の際に工事内容及び交付金予算活用の旨を説明するとともに、工事施工時には、工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し事業の周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：祇園原～駒取線）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字新田						
補助事業の成果の目標	<p>町道祇園原～駒取線は地区集落を結ぶ町の重要な幹線道路となっている。当該箇所は経年劣化による路面の破損や平坦性の低下に伴い、振動の発生等、車両走行や歩行者の通行にも支障を来している状況である。</p> <p>このため、走行時の快適性、安全性を確保する事とともに、道路施設の健全性の回復を目的に舗装補修を実施することで、交通状況を改善し、地域住民の生活基盤の整備を図る。</p>						
補助事業の内容	舗装補修工事 L=280.0m						
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和4年度						
事業費及び交付金額		令和 3年度	令和 4年度				計
	事業費	円 0	円 13,266,527				円 13,266,527
	交付金額	円 0	円 13,200,000				円 13,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業完了後の通行確認等により、路面のひび割れ等が改善され走行時の安全性や快適性が向上したことを確認しており、また、利用者及び近隣住民にヒヤリングを行った結果、「路面の破損が解消されたことにより通行に支障がなくなった。」「破損等から生じる走行時の騒音等が解消された。」などの意見が寄せられ、地域住民の交通環境の改善に寄与することが出来た。</p> <p>地域住民への周知については、町広報誌により工事内容及び交付金予算活用の旨を周知するとともに、工事施工時には、工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し事業の周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：切通～栗野田線）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字上富田						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、本町の主要施設である総合交流センターや総合文化公園の外周を通り周辺集落へ通じる路線であるが、幅員が2.4mと狭隘な状況であるうえ、側溝が布設されていないため、降雨時には路面の滞水がみられる。一部が未舗装であるため路面の平坦性が低下し、振動の発生等、地域住民や施設利用者の車両走行にも支障を来している状況である。</p> <p>このため、改良拡幅工事を実施し、交通状況の改善を図り地域住民の生活基盤の整備を図る。</p>						
補助事業の内容	道路改良工事 延長L=243.5m						
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和4年度						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和4年度				計
	事業費	円 7,700,000	円 21,292,949	円	円	円	円 28,992,949
	交付金額	円 7,700,000	円 21,095,000				円 28,795,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業完了後に通行確認等を行い走行時の快適性や防護柵設置による安全性の向上が図られたことを確認し、また、地域住民へのヒアリングを実施したところ「見通しがよく白線もあるため運転しやすくなった」、「歩行者も安心して通行できる」などの意見が寄せられ、地域住民の生活環境の改善に寄与することが出来た。</p> <p>地域住民への周知については、工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：防犯灯設置工事）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町						
補助事業の成果の目標	既設灯のLED防犯灯への取替及び地域住民からの要望を踏まえたLED防犯灯の増設を計画的に進め、町内全域の犯罪や事故を抑止し、安全で安心なまちづくりと住民生活における利便性の向上を図る。						
補助事業の内容	防犯灯新設・取替（新設16箇所 改修64箇所）						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和 4年度					計
	事業費	円 4,598,000	円	円	円	円	円 4,598,000
	交付金額	4,580,000					4,580,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>防犯灯の新設・取替後、夜間における視認性や照度などに問題がないことを現地調査で確認するとともに、近隣住民への聞き取りを行ったところ、新設箇所は「児童・生徒の帰宅時における安全確保に有効である。」という意見が、改修箇所では「以前より明るくなり、夜間歩行の安全が確保され、防犯上も有効」という意見も寄せられ、事業の目標に対する成果が確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、鋼管柱に貼付するラベルへの記載や町のホームページに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを掲載し住民へ周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：大和地区排水路）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	新富町大字新田						
補助事業の成果の目標	<p>当該地は、周辺農地を耕作するための重要な農作業道路であるが、排水路の整備がされておらず、降雨時には溜水等の問題が生じ、周辺耕作者をはじめ地域住民の通行等に支障をきたしている。</p> <p>このため、排水路整備工事を実施し、排水状況を改善することで、耕作者をはじめとする地域住民の生活環境の改善を図るものである。</p>						
補助事業の内容	排水路整備工事 L = 221.3 m						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和 4年度					計
	事業費	円 14,299,326	円	円	円	円	円 14,299,326
	交付金額	13,500,000					13,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施工完了後の大雨時に現地にて目視確認を行ったところ、滞りなく排水している状況を確認できた。また、地域住民及び周辺耕作者へヒアリングを実施したところ「雨天時は通行に支障があり不安であったが水路が新しくなって通行しやすくなった」との意見が寄せられ、地域住民及び周辺耕作者の環境衛生施設の改善に寄与することが出来た。</p> <p>事業の周知については、工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し事業の周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：小型動力ポンプ積載車更新）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	新富町						
補助事業の成果の目標	<p>消防車両は火災を含む有事の際に消防団員にとって必要不可欠な物であり、活動の拠点になるものであるが、当町の第12部及び第14部（いずれも平成8年12月導入）の消防車両は導入から20年以上が経過し、老朽化が著しく故障・修繕が多くなっている。</p> <p>このため、当該消防車両2台の更新を行うことで、消防力の維持向上を図るとともに、消防防災拠点として地区住民の安心安全を確保することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	小型動力ポンプ積載車2台更新						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和 4年度					計
	事業費	円 18,040,000	円	円	円	円	円 18,040,000
	交付金額	17,160,000					17,160,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>消防車両2台の更新を行い、消防力の維持向上を図ることができ、全体事業完了後、利用する消防団員へアンケート調査等を実施し、「以前の車両と比べて運転操作がしやすくなった」、「不具合の解消や利便性の向上が見られる」との意見が得られ、事業の効果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、消防車両のドア等に防衛省のエンブレムとともに「特定防衛施設周辺調整交付金事業」で整備した旨を記載し、町広報誌にて地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：町営住宅火災警報器取替工事）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町仲伏団地他						
補助事業の成果の目標	<p>町営住宅に設置している火災警報器が、設置後約10年経過しており、所轄消防組合からも故障により火災を感知できない可能性があるため、交換を進められている。また、現在設置しているメーカー推奨交換時期も10年となっている。</p> <p>このため、町営住宅の火災警報器の取替を行い、防災機能の維持及び地域住民の安全の向上を図ることで、安全で安心なまちづくりを推進することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	火災警報器取替 1165箇所						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和 4年度					計
	事業費	円 6,721,000	円	円	円	円	円 6,721,000
	交付金額	6,721,000					6,721,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、防災機能の維持及び地域住民の安全の向上に寄与し、また、事業完了後に利用者にヒアリングを実施したところ、「安心して日常生活が過ごせるようになった」、「防災意識が高まった」などの回答を得ることができ、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、工事期間中の工事看板及び工事お知らせ文書を配布する際に、「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（防衛省）」である旨を記載したほか、町広報誌に同旨を掲載し周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：新富町学校教育振興基金）							
補助事業者名	新富町長							
実施場所	新富町内全域							
補助事業の成果の目標	外国語指導業務委託による外国語指導助手の巡回、担当教員と連携した少人数指導等教員及び特別支援員を配置することにより、小中学校児童生徒のより良い学校生活と教育環境の充実を図ることを目標とする教育振興事業を基金により安定的に運用することを目的とする。							
補助事業の内容	英語教育指導助手派遣業務委託及び非常勤講師・支援員の配置							
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和10年度							
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		計	
	事業費	円 0	円 8,472,200	円 42,292,802	円 47,628,000	円	円 98,393,002	
	基金 造成 額	交付金額	32,000,000	65,000,000	70,000,000	42,862,000		209,862,000
		市費	0	0	0	0		0
		運用益	0	6,630	15,594	20,677		42,901
		計	32,000,000	65,006,630	70,015,594	42,882,677		209,904,901
	基金処分類	0	8,472,000	42,292,000	47,628,000		98,392,000	
	基金残高	32,000,000	88,534,630	116,258,224	111,512,901			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業によるALT（外国語指導助手）の指導により、外国語教育・文化に深い関心を持つ児童生徒が増えた。担当教員と連携した少人数指導等教員及び特別支援教育支援員を配置することにより、小中学校児童生徒のより良い学校生活と教育環境の充実を図ることができた。ALT（外国語指導助手）事業については、各学校への聞き取りにより、生徒から積極的にコミュニケーションをとれるようになった等事業目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）により実施されている旨をホームページに掲載し町民へ周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：新富町立小中学校施設維持管理基金）							
補助事業者名	新富町長							
実施場所	新富町内全域							
補助事業の成果の目標	学校施設の維持管理を一括して行うことにより、教育施設等の充実を図り、安全で快適な学習環境の中で児童生徒が勉強できる環境を作り出すことを目的とする。							
補助事業の内容	学校施設及び通学路の修繕							
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和13年度							
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度				計	
	事業費	円 0	円 5,000,000	円	円	円	円 5,000,000	
	基金造成額	交付金額	20,000,000	4,000,000				24,000,000
		市費	0					0
		運用益	0	2,200				2,200
		計	20,000,000	4,002,200				24,002,200
	基金処分額	0	5,000,000				5,000,000	
基金残高	20,000,000	19,002,200						
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により、学校内施設及び通学路灯の維持管理、日々の学校施設等の点検に努めることで、継続的かつ安定的に児童生徒のより良い学校生活と教育環境の充実を図ることができた。また、各学校への聞き取りにより、快適な学習環境の中で児童生徒が勉強できている、各種修繕に迅速な対応ができていた等事業目標に対する効果が確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）により実施されている旨をホームページに掲載し町民へ周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（交通に関する事業：新富町コミュニティバス運営基金）							
補助事業者名	新富町長							
実施場所	児湯郡新富町							
補助事業の成果の目標	<p>新富町においては、路線バスが唯一の公共交通手段であり、高齢者の通院や買い物など住民生活に欠かせないものである。しかしながら、民営路線バスは、各路線の採算性を理由に平成28年度から2路線が減便されており、今後も減便・廃止について検討されることとなっている。</p> <p>このため、新富町コミュニティバス運営基金を設置し、コミュニティバスの運行を継続的かつ安定的に実施することにより、地域の公共交通手段を確保し、交通空白地の解消と地域住民の生活環境の維持を図る。</p> <p>（参考指標） 想定利用者数：1日平均20名以上</p>							
補助事業の内容	新富町コミュニティバスの運営及び車両修理等							
補助事業の始期及び終期	平成25年度～令和10年度							
事業費及び交付金額		平成30年度まで	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
		22,938,893	5,137,032	4,830,275	3,786,466	4,468,419	41,161,085	
	基金造成額	交付金額	35,000,000	20,602,000	13,945,000	0	0	69,547,000
		市費	527	0	0	0	0	527
		運用益	35,567	6,092	8,045	6,685	7,204	63,593
		計	35,036,094	20,608,092	13,953,045	6,685	7,204	69,611,120
基金処分額	22,938,893	5,137,032	4,830,275	3,786,466	4,468,419	41,161,085		
基金残高	12,097,201	27,568,261	36,691,031	32,911,250	28,450,035			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金を活用し車両更新を行い、車両利便性及び車両修繕費の低減が図られ、また、コミュニティバスの安定した運行を行うことで、公共交通空白地帯の住民の交通手段の確保及び地域住民の生活環境の維持に寄与していることを確認した。</p> <p>1日平均利用率は10名と例年に比べ若干減少したが、利用者のニーズに合わせた回遊を行いながら、既存公共交通機関（路線バス・鉄道）との交通結節機能を高めることで利便性の向上に寄与していることが確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、車両本体への表示や町ホームページへ掲載することにより特定防衛施設周辺整備調整交付金による基金事業であることを周知した。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（交通に関する事業：新富町町道維持管理基金）							
補助事業者名	新富町長							
実施場所	児湯郡新富町							
補助事業の成果の目標	<p>新富町の町道は、344路線、全延長約245.5kmあり、通行支障箇所の修繕等の町道維持に時間を要する状況にある。</p> <p>このことから、新富町町道維持管理基金を設置し、通行支障箇所の早期修繕等の体制を整え、継続的かつ安定的に町道の維持管理を行うことで、地域住民の交通安全の確保と日常生活での利便性の向上に寄与することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	町道の維持管理事業							
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和9年度							
事業費及び交付金額		平成30年度まで	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計	
	事業費	円 0	円 4,288,903	円 5,975,642	円 6,971,425	円 6,061,288	円 23,297,258	
	基金 造成 成額	交付金額	26,000,000	0	0	19,274,000	0	45,274,000
		市費	0	0	0	0	0	0
		運用益		8,230	7,544	6,947	8,459	31,180
		計	26,000,000	8,230	7,544	19,280,947	8,459	45,305,180
	基金処分額	0	4,288,000	5,975,000	6,971,000	6,061,000	23,295,000	
基金残高	26,000,000	21,720,230	15,752,774	28,062,721	22,010,180			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>町道維持管理基金により、舗装破損箇所の修繕や支障木の伐採など通行支障箇所の早期修繕等を安定的に行うことで、地域住民の安全確保と日常生活での利便性の向上に寄与し、また、早期修繕等を行った地域の代表者などに聞き取りを行ったところ、「陥没の通報後、完成までの対応が早かった。」、「自宅付近の側溝が修繕されたことで安心して通行できるようになった。」などの声も聞かれ、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し事業の周知を行った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：コミュニティバス購入）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町						
補助事業の成果の目標	<p>本町のコミュニティバスは、昨今の人口減少等によるバス利用者減少や運転士不足等を背景として民間路線バスの減便・廃止が進むなか、地域住民の移動手段として必要不可欠なものとなっている。</p> <p>一方、現在運行しているコミュニティバスについては平成25年の整備から9年経過し、走行距離も50万kmを超えて老朽化に伴う故障や修繕箇所も増えており安定的な運行に支障をきたす恐れがあるため、今回新たな車両を導入することにより、地域住民の安全安心な利用及び安定的な交通手段の維持を図る。</p>						
補助事業の内容	物品購入 コミュニティバス1台						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
	事業費	円 3,881,529	円	円	円	円	円 3,881,529
	交付金額	3,881,000					3,881,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>新たなコミュニティバスを導入整備を行ったことで燃料費・修繕費用の縮減が図られた。コミュニティバス乗務員からも「以前と比べて排ガスが出なくなった」・「車両安全装置が付いており安心して運転できる」等の回答を得られた。</p> <p>また、配備後1年間の利用状況について、コミュニティバスの利用者への聞き取り調査で車両利便性について聞いたところ、「以前の車両よりも揺れが少ない」「電動ステップがスムーズに起動して乗りやすくなった」などの回答が得られ、地域住民の安心安全な利用及び安定的な交通手段として事業の効果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、コミュニティバス車両に防衛省エンブレム及び「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」で整備した旨を記載するとともに、町ホームページに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」である旨を記載し周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：新田地区多目的広場等）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字新田						
補助事業の成果の目標	<p>新富町新田地区は、体育館やテニスコートは整備されているが、子どもから高齢者までが運動などに利用できる広場がないため、地区住民から多目的に活用できる広場整備を要望されているところである。</p> <p>このため、子どもや高齢者が利用しやすいよう東屋や遊具を備えた多目的広場を整備し、住民サービスの向上及び町民スポーツの振興を図ることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	多目的広場整備A=1923.6㎡、駐車場整備A=1968.9㎡、遊具一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和4年度						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度				計
	事業費	円 9,673,721	円 110,736,439				円 120,410,160
	交付金額	9,300,000	107,755,000				117,055,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事終了後、芝の養生期間を設けて令和5年5月25日から利用を開始、評価については、利用者へのアンケートやヒアリングでの調査を実施した。アンケートでは子どもや孫と一緒に利用するという回答が多く、幅広い世代の方に利用されていることが分かった。また、ヒアリングでは「子どもを安心して遊ばせる場所ができてよかった」、「学校や体育館、テニスコートに隣接しており、利用しやすい」、といった声が多く寄せられ、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、令和5年5月25日発行の町広報誌に事業の内容を掲載した。また、工事期間中は工事看板に防衛省のエンブレムを使用し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：勤労者体育センター照明器具）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字新田17043-1						
補助事業の成果の目標	本体育センターは、昭和62年に建設され、建築後30年以上が経過している。令和3年には水銀灯の製造・販売が禁止になったため、製造終了しているその他既存照明灯と併せてLED照明へ切り替えることにより、消費電力と二酸化炭素排出量を削減し、省エネに配慮した安全で安心なまちづくりを行う。						
補助事業の内容	照明器具取替 41基						
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和4年度						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度				計
	事業費	円 1,518,000	円 12,936,000				円 14,454,000
	交付金額	1,470,000	12,936,000				14,406,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設内の全ての水銀灯をLED照明へ取替えたことで、省エネに配慮した安全で安心なまちづくりに寄与することができた。</p> <p>消費電力の削減について、事業施工後に年間を通したモニタリングを行った結果、使用kwh数において事業施工前の対前年比で、月平均約マイナス41%の削減効果があったこと、利便性においては利用者にはアヒリングを行った結果、「これまでの水銀灯と比べて、点灯までの時間が短く便利になった」、「明るくなり、競技がし易くなった」などの意見が得られており、利便性向上に繋がっていることを確認している。</p> <p>地域住民への周知については、町広報誌に本事業が防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施された旨を掲載するとともに、工事期間中は工事看板に同じく明記し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（通信に関する事業：Web口座振替受付システム構築業務委託）						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町						
補助事業の成果の目標	現行では対面手続きに限られている町税等の口座振替申込受付をスマートフォン等を利用してWeb上で行えるようにすることで、役場や金融機関に出向くことなく、いつでも申し込むことを可能とし、また、申込用紙の記入や銀行印の押印も不要となることで、町民の手続きの簡素化及び利便性の向上を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	Web口座振替受付システム構築						
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和4年度						
事業費及び交付金額		令和 3年度	令和 4年度				計
	事業費	円 0	円 2,365,000				円 2,365,000
	交付金額	0	2,360,000				2,360,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、町民が役場や金融機関に出向かずにWebから町税等の口座振替申込の手続きを行うことが可能となった。また、申込みから口座振替開始までの期間が短縮されるなど住民の生活の利便性の向上に寄与することができた。事業の評価については、令和4年10月の利用開始から令和5年9月までの1年間に237件の利用があった。口座振替申込数は対前年度比9%の増加となった。特に町県民税の口座振替申込数は対前年度比27.9%増加しており、その内Web口座振替申込者が占める割合は25.5%と、口座振替申込手続きが日中困難である現役世代に広く本事業が浸透していると思われる。</p> <p>今後は町税等の課税通知書発送時に同事業の広報チラシを同封し、更なる利用促進を図る。地域住民への周知については、町広報誌、町ホームページ及び町公式ラインにおいて、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを掲載し周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分量及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。